

データレスクライアント

Shadow **Desktop**[®]

さあ、PCを持って
外に出よう



Shadow Desktopとは

PCのデータレス化による高い**セキュリティ**と
FAT-PCの**利便性**を両立するソリューションです。



PC内のユーザーデータをクラウドへ自動的にアップロードし、データレスな状態を作ります。
PCにデータは存在していないのに、見た目や使い方は変わらず手元にあるような使用感。
セキュリティとユーザビリティをトレードオフせず、働く人すべてに寄り添った新時代のPC運用です。

1 データをクラウドへアップロード



ユーザーがPC内にファイルを保存すると、クラウドなどの外部ストレージへ自動的にアップロードします。

2 PCをデータレス化



ユーザーデータをアップロードした上で、ローカルPCのデータは削除されます。

3 あるように見える



ファイルアイコンは従来通りPC上に表示されるため、ユーザーに違和感を与えずクラウドを意識する必要もありません。

4 使い方は変わらない



ファイルアイコンをダブルクリックすると、該当ファイルをクラウドからダウンロードしローカルPCにキャッシュして開きます。

Shadow Desktopの導入メリット

01 セキュリティ



-  持ち出しPCの情報漏洩対策
-  ランサムウェア・BCP対策
-  リモートワイプ
-  バックアップ

02 ユーザビリティ



-  オフラインでも使える
-  データ移行不要
-  複数台PCのデータ同期
-  クラウド型ファイルサーバー

03 ポストVDI

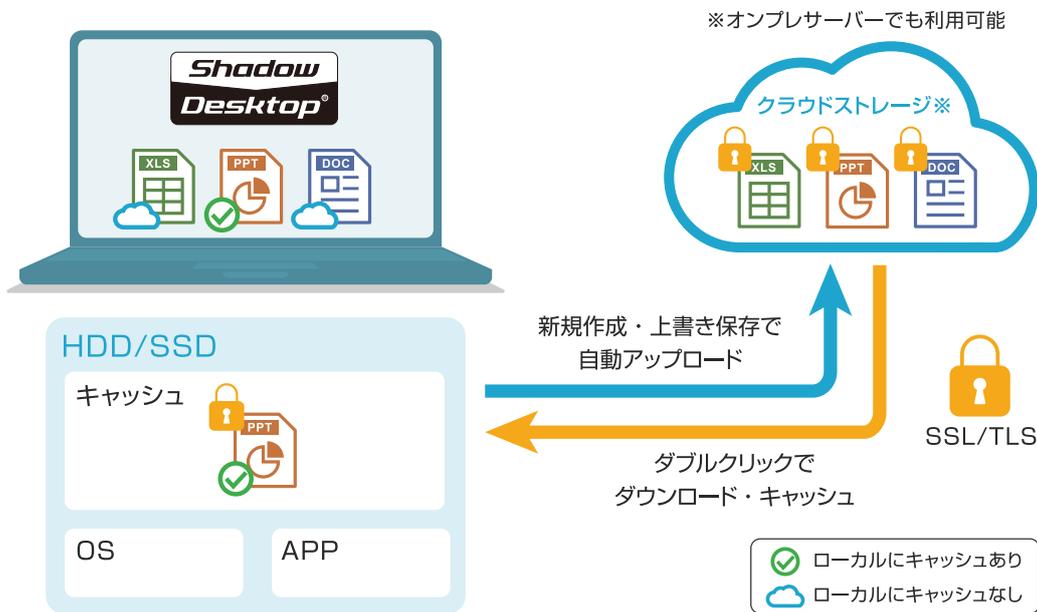


-  リモートワークの生産性向上
-  簡単導入・教育も不要
-  脱VDI・脱RDP
-  コスト削減

POINT

-  シンクライアント同等の**セキュリティ**を**低コスト**で実現
-  これまでと**変わらない使用感**と**新たな価値**を提供
-  **VDIに代わる**新時代のPC運用

Shadow Desktopのしくみ



仮想ドライブで「ある」ように見える

仮想化されたファイルと仮想化されないファイル(※)が同一のレイヤー上に表示されることで、ローカルストレージに存在しているかのような使用感を実現します。

※ ショートカットや空フォルダー、除外設定された拡張子等

ローカルキャッシュとデータの安全性

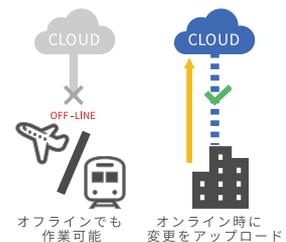
ダウンロードしたファイルは、ローカルストレージ内の専用領域にキャッシュされます。キャッシュデータは高度なアルゴリズム(EFS暗号化/AES 256bit)で暗号化されており、ファイル名も全く異なるため、安全にご利用いただけます。

POINT!

どうしてオフライン時にPCが使えるの?

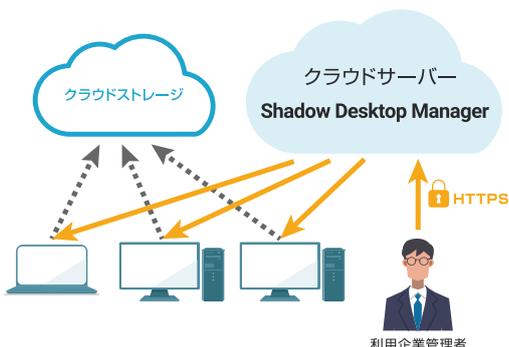
データの読み書きはキャッシュに対して行うため、移動中の新幹線や飛行機内などインターネット接続が困難な環境でも作業継続が可能です。シャットダウン時にキャッシュは削除されますが、アップロードされていないデータは削除されず、次回インターネットに接続した段階で自動的にクラウドへアップロードされます。

※ シャットダウン時にキャッシュを削除する設定も可能です。

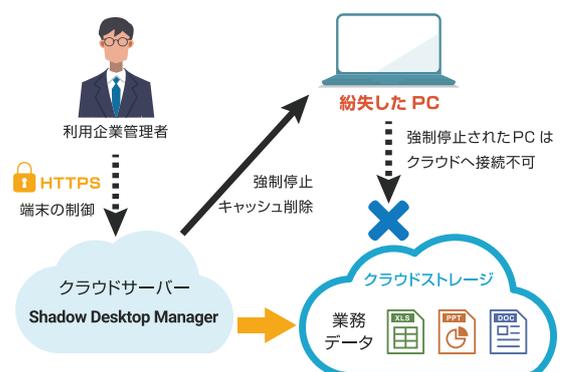


運用管理のしくみ

✓ コンソールでユーザーを一括管理



✓ PCを紛失したらセッションを遮断



Shadow Desktop Manager



ダッシュボード画面イメージ

Webブラウザで使える
管理コンソールを無償提供

ユーザーを一括管理

ユーザーやグループの作成、端末やログの管理、アップロードやストレージの制限など、管理者がShadow Desktopを運用する上で必要な機能が集約されています。インシデント発生時には利用停止ボタンでクラウドとのセッションを切断することができます。

ダッシュボードで見たい情報が一目瞭然

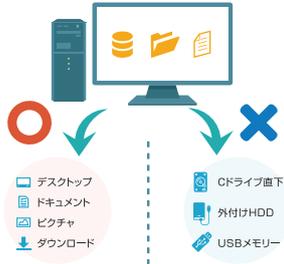
保有ライセンス情報やクラウドストレージ利用状況などが確認できます。レイアウトはカスタムできるため、その時の状況に合わせて選択してご利用いただけます。

Shadow Desktop Managerならではの充実機能

ユーティリティ	ダッシュボード <p>ライセンスやクラウドの利用状況など、見たい情報をカスタマイズできます。</p>	Active Directory Microsoft Entra ID連携 <p>お客様環境と連携させユーザーやグループ作成を省略できます。</p>	マイページ <p>ご契約内容の確認や専用インストーラーのダウンロードなどができます。</p>	グローバル検索機能 <p>検索ボックスから、探したい情報へダイレクトにアクセスできます。</p>	共同管理者 <p>共同管理者を追加することで、複数名でShadow Desktopを管理できます。</p>
	ユーザー管理 <p>ユーザーの追加・削除、CSVからユーザーを一括インポートできます。</p>	グループ管理 <p>部署や部門でグループを作成し、グループごとに設定などを管理できます。</p>	コンピューター管理 <p>端末ごとの管理のほか、利用状況やOSバージョンなどを確認できます。</p>	システム設定 <p>クライアント認証方式や容量制限など、高度な設定ができます。</p>	アップデート制御 <p>Shadow Desktopのアップデートタイミングを、自動・手動で制御できます。</p>
	ワイプ機能 <p>ユーザープロフィールを含め、HDD/SSD内のデータを遠隔消去できます。</p>	利用停止 <p>ユーザー / 端末単位で、データアクセスを即座に遮断できます。</p>	ログ管理 <p>ユーザーのアップロードログやサーバーログなどを確認できます。</p>	キャッシュ設定 <p>PC内のキャッシュデータに関する様々な設定ができます。</p>	バージョン履歴 <p>バージョン履歴を有効にすると更新前のファイルを保持できます。</p>
	管理				
インシデント対策					

オプション

ライトコントロール ※ 無償オプション



書き込み制御でデータの抜け道を塞ぐ

仮想化対象フォルダ以外のディレクトリに、ファイルの保存ができないよう書き込みを制御します。Cドライブ直下やUSBメモリなどへのデータの保存を禁止できます。ただし、OSやアプリケーションのアップデートなどは阻害しません。

マイロケーションオプション



複数台PCで同一ファイルを利用可能

1人で複数台のPCを使用している場合に、Shadow Desktopの同一ユーザーでログインすることでどのPCでも同じデータを使用できます。会社PCを自宅に持ち帰らずとも、自宅のPCを安全にご利用して頂けるため、BYODにも最適なソリューションです。

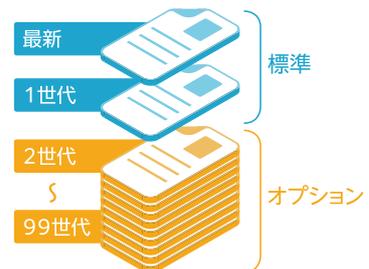
ワイプオプション



PC紛失・盗難時の対策として有効

ユーザープロフィールを含め、HDDやSSD内のデータを遠隔消去することができます。紛失したPCがオフライン状態を維持し続けることを想定し、設定した回数以上のWindowsサインインの失敗や、オフライン経過日数を検知して発動させることもできます。

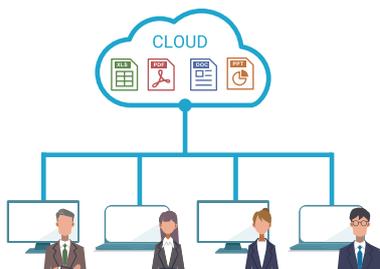
バックアップオプション



最大99世代まで世代管理

上書き保存のタイミングでファイルの世代を保持する機能です。標準搭載の「バージョン履歴」機能では保持する世代は1世代のみですが、こちらでは最大99世代取ることができ、pstファイルのバックアップも可能です。

ファイルサーバーオプション



オンプレミスのファイルサーバーをクラウド化

クラウド上にお客様専用のファイルサーバーを提供します。エクスプローラーでアクセスでき、部門やグループごとにアクセス権の設定ができます。

※ 当社提供クラウドストレージ (Amazon S3) にて1ユーザーあたり30GB付帯します。
※ 「Shadow Desktop Premium」または「Shadow Desktop Premiumクラウド付」をご契約中の場合、本オプションは無償で付帯されます。

スマートロックオプション



スマホを持って離席するとPCを自動的にロック

利用者がPCから離れると、自動的にPCのロックがかかる機能です。社内ネットワークに接続していない間のみ、一定間隔でデバイス認証を行います。認証は、スマートフォン (Bluetooth接続) または、Windows Helloを選択できます。

※ スマートフォンのペアリング、または、Windows Helloの設定が必要です。

こんな場面でもっと活用

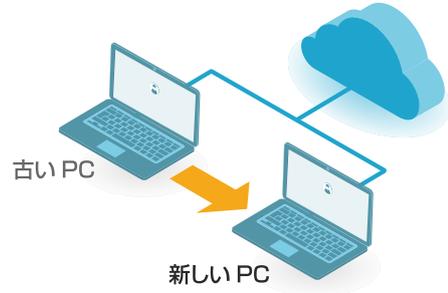
持ち出しPCの情報漏洩対策



データがないから万一のPC紛失時も安全

PC内のデータをクラウドなどの外部ストレージに分離し、データレスな状態を作るため、情報漏洩リスクを大幅に低減できます。インシデントが発生した場合は、管理画面から該当PCの利用を停止すれば、クラウドとのセッションを切断できます。

データ移行が不要



端末入れ替え時のデータ移行が不要

端末入れ替え時のデータ移行という概念が無くなります。新しいPCにShadow Desktopをインストールしログインすれば、ファイルやフォルダが今まで使っていたPCと同じ状態で表示され、すぐさま業務を開始することができます。

ランサムウェア・BCP対策

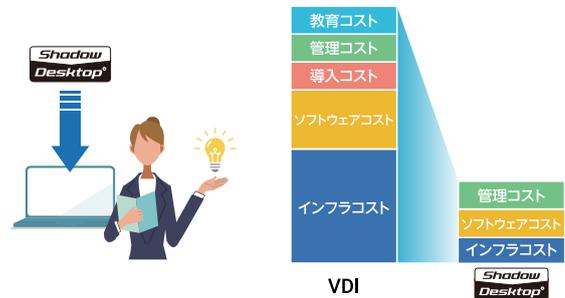


感染直前の状態へロールバック

PCがランサムウェアに感染してしまった場合、戻したい日時を指定すれば、感染前の状態にロールバックし、感染してしまったファイル群を削除することができます。

※バックアップオプションを有効にする必要があります。

ポストVDI/RDP



初期費用不要・TCOも大幅削減

Shadow Desktopはソフトウェアとクラウドストレージがあればいつでも始められるため、初期費用がかかりません。VDIのように【導入費用・更新費用が高額】という心配がありません。

アップデートのあんしんサポート

アップデート サポートデスク

平日 9:00-18:00 (年末年始・GWなど長期休暇を除く)

- ・ 電話/Web によるお問い合わせ対応
- ・ 初回インストールおよび設定時サポート
- ・ Shadow Desktop 導入コンサルティング ※ 有償

メーカー直接問い合わせなので迅速な対応が可能

ここが違う！

✓ サポートデータを送信

Shadow Desktop 利用中にトラブルが発生した際は、スタートメニューからサポートデータを送信できます。

Standard

スタンダード

PCをデータレス化するShadow Desktopの基本プランです。オプションを追加することもできます。

Premium

プレミアム

Shadow Desktopの基本機能に加え、すべてのオプションをご利用いただけます。

製品	クラウド※	月額※	1年間	5年間
Shadow Desktop Standard	なし	SDTSDMS	SDTSDS1Y	SDTSDS5Y
	あり	SDTSDMSC	SDTSDSC1Y	SDTSDSC5Y
Shadow Desktop Premium	なし	SDTPRMS	SDTPRS1Y	SDTPRS5Y
	あり	SDTPRMSC	SDTPRSC1Y	SDTPRSC5Y

※ クラウド「あり」の場合、クラウドストレージ付きライセンスをご提供します。1ライセンスあたり100GB付与します。
※ 月額サブスクリプションの購入方法についてはお問い合わせください。

動作環境

オペレーティングシステム (32ビット/64ビット、日本語版のみ)	Microsoft が更新プログラムを提供しているバージョンの Windows をサポートします。 Windows 10 (x86/x64)日本語版 Windows 11 (x64)日本語版 ※エディション: Pro、Enterprise、Education、Education Pro でご利用いただけます。 ※Sモードではご利用いただけません。
CPU	Intel、AMDまたは互換プロセッサ (推奨 4コア 1.8GHz以上)
メモリ	4GB以上のRAM (推奨 8GBのRAM、1GB以上の空きメモリ) ※お使いのOSやソフトウェアによって必要なメモリは異なります。
ストレージの空き容量	Cドライブに10GB以上の空き容量 (推奨 30GB以上の空き容量) ※5GBを超えるような大きなファイルがある場合は、該当ファイル分を加算した空き容量が必要です。
通信ポート	HTTPS (TCP / 443)
その他	・.NET Framework 4.7.2 以上がインストールされていること ・インターネット接続環境 (推奨 光回線または4GLTE) (Shadow Desktop Manager に接続できること、かつ利用するストレージに接続できること)
制限事項	デスクトップ、ドキュメント、ピクチャー、ダウンロードが標準の場所である必要があります。 ストアアプリ版 Outlook には対応していません。 iso、vhd、vhdx ファイルのマウントには対応していません。 Home Edition では暗号化機能に制限があります。 すべてのアプリケーションとの動作確認はしていません。ご利用のアプリケーションについては動作保証をいたしかねます。

利用可能なストレージ

- Amazon S3 (Amazon Simple Storage Service)
 - Microsoft Azure Blob Storage
 - Microsoft 365
 - Google Cloud Storage
 - Google Drive
 - Box Drive
 - Wasabi Hot Cloud Storage
 - IBM Cloud Object Storage
 - IJオブジェクトストレージサービス
 - NEC Cloud IaaS オブジェクトストレージ
 - Cloudian HyperStore
 - 共有フォルダー (オンプレミスサーバー等)
 - その他、S3 API完全準拠ストレージ
- ※ 利用可能ストレージは当社 Web サイトで最新情報をご確認ください。
- ※ クラウドストレージは容量をシェアして利用いただけません。例えば、クラウド付き 5 ユーザーでご契約いただいた場合、5 名全体で 500GB まで利用可能です。

お問い合わせ

Shadow Desktop 各種ライセンス、価格については
アップデートへお問い合わせください。

- ※ Shadow Desktop はアップデートの登録商標です。
- ※ その他、記載された会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。
- ※ 掲載している画面はすべて開発中のものです。
- ※ 動作環境は予告なく変更される場合がございます。



お問い合わせはこちら



Shadow Desktop は
国産ソフトウェア品質認証制度
PSQ-Liteを取得しています。



ASPICクラウドアワード 2023
基幹業務系 ASP・SaaS 部門
ASPIC 会長賞受賞



ITreview Grid Award 2024 Summer
データレスクライアント部門
3 期連続 Leader 受賞



アップデート株式会社

〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3-5-8
KDX神田北口ビル 7F
TEL 03-6853-7800
E-MAIL sales@updata.co.jp
URL https://www.updata.co.jp

お問い合わせ先